

作成日 2025 年 11 月 26 日

(臨床研究に関するお知らせ)

肥満症に対してセマグルチド、チルゼパチドを使用されている患者さんおよびご家族の方へ

社会医療法人愛仁会千船病院糖尿病内分泌内科では、以下の臨床研究を実施しています。ここにご説明するのは、診療情報や検査データ等を解析する「観察研究」という臨床研究で、当院倫理審査委員会で承認され、院長の研究実施許可を得て行うものです。通常の診療で得られた情報等を利用して頂く研究ですので、対象となる患者さんに新たな検査や費用のご負担をお願いするものではありません。また、対象となる方が特定できないよう、個人情報の保護には十分な注意を払います。

この研究の対象に該当すると思われる方で、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合やご質問がある場合は、下記の問い合わせ先にご連絡ください。

1. 研究課題名

肥満症に対する GLP-1 受容体作動薬及び GIP/GLP-1 受容体作動薬の有効性及び安全性の検討

2. 研究責任者

社会医療法人愛仁会千船病院 糖尿病内分泌内科 医長 岩橋 泰幸

3. 研究の目的と意義

高度肥満症症例に対する GLP-1 受容体作動薬及び GIP/GLP-1 受容体作動薬の有効性及び安全性について検証する。

4. 研究の概要**(1) 対象となる患者さん**

高度肥満症の患者さんで、2024 年 2 月 1 日から 2025 年 10 月 31 日までの期間中に、体重減少目的にセマグルチドまたはチルゼパチドが処方された方

(2) 研究期間

院長による研究実施許可日～2027 年 3 月 31 日まで

(3) 試料・情報の利用又は提供を開始する予定日

当院の研究実施許可日

(4) 利用させて頂く試料・情報

この研究で利用させて頂くデータは、セマグルチドまたはチルゼパチド使用前後の体重、体組成、検体検査、画像検査、副作用に関する情報です。

(5) 方法

対象となる患者様のセマグルチドまたはチルゼパチド使用半年前、使用前、使用半年後、使用 1 年後の情報を収集し、その治療効果や、副作用の発現頻度などを解析します。また、これらに影響を与えるパラメーターの多変量解析を行い明らかにします。

5. 試料・情報の提供

ありません。

6. 個人情報の取扱い

利用する情報からは、患者さんを特定できる個人情報は削除します。また、研究成果は学会や学術雑誌で発表されることがありますが、その際も患者さんの個人情報が公表されることはありません。

7. ご自身の情報が利用されることを望まない場合

臨床研究は医学の進歩に欠かせない学術活動ですが、患者さんおよびご家族（代理人）の方には、ご自身の診療情報等が利用されることを望まない場合、これを拒否する権利があります。その場合は、下記までご連絡ください。研究対象から除外させていただきます。但し、既にデータが解析され個人を特定できない場合など、研究の進捗状況によっては削除できないことがありますので、ご了承ください。なお、研究協力を拒否された場合でも、診療上の不利益を被ることは一切ありません。

8. 試料・情報の二次利用について

二次利用しません。

9. 資金源及び利益相反等について

資金源及び開示すべき利益相反はありません。

10. 問い合わせ先

社会医療法人愛仁会千船病院 糖尿病内分泌内科

担当者：岩橋 泰幸

住所：大阪府大阪市西淀川区福町3丁目2番39号

TEL：06-6471-9541 FAX：06-6474-0069

E-mail：iwahashi.yasuyuki@aijinkai-group.com